

サマーセミナー2016 L^AT_EX テンプレート (タイトル)

— (サブタイトル) —

画像 花子 応用 太郎^{††} 技術 次郎^{††}

賢人大学工学部 〒105-0123 東京都港区山田 1-2-3

^{††} 優良株式会社開発部 〒565-0456 大阪府吹田市河田 4-5-6

E-mail: hanako@kenjin.ac.jp

あらまし L^AT_EX による 2016 年サマーセミナー用のテンプレートファイルです。映像情報メディア学会メディア工学研究会と共催のため、映像情報メディア学会との間で書式の調整を行っていますので、ご了承下さい。

キーワード Linux, L^AT_EX, 画像応用技術, テンプレート

1. 原稿用紙

1.1 タイトルその他 (1 ページ目上部) に関して

原稿の 1 ページ目上部には、タイトル、発表者氏名、所属、住所、メールアドレスの他、あらまし (150~300 字程度) とキーワードをそれぞれ記述して下さい。

1.2 本文に関して

本文は 1.1 の「タイトルその他」に続けて記述して下さい。記述に関しては、このテンプレートファイルを用いて作成するか、あるいは、任意の A4 判の用紙を利用することができます。その場合には、本文は左右 18cm, 天地 25.5cm 以内の長さにおさまるよう行間・字間を調整して下さい。

2. 原稿提出枚数

原稿枚数は 2 ページまたは 4 ページといたします。

3. 原稿の書き方

文字の大きさは、本文は 9 ポイント活字を標準とし、字間および行間は適宜調整して下さい。

※ PDF 化に際しての注意

- セキュリティー設定はしないで下さい。
- ページ数は挿入しないで下さい。

4. 図と表、写真

図表見本を図 1 及び表 1 に示します。それぞれ、見本のように直接原稿内に貼り付けてください。写真を用いる場合は鮮明なものをお使いください。

原稿は原則として、白黒印刷となります。カラー印刷については、実費ご負担の上で可能な場合もありますので、事務局へご相談ください。

5. 発表について

講演時間は 10 分 (発表 7 分 + 質疑応答 3 分) を予定しています。(プログラム作成時に決定いたしますので、決定し次第 WEB に UP します。)

図の見本

図 1 ビジョンシステムの構成

表 1 実験の仕様

カメラ	AA 製モノクロ CCD
照明	ハロゲンランプ
対象物	情景写真

6. 原稿提出締め切り

2016 年 7 月 8 日 (金) 必着 をお願いします。

7. 原稿提出・問い合わせ先

サマーセミナー Web ページ内からリンクされている、登録フォームおよび原稿提出フォームをご利用ください。原稿のファイルサイズは 2MB 以下としてください。

問い合わせ先 (ITE-ME 研, IAIP 研共通) は、

E-mail: summer2016@tc-iaip.org

〒169-0073

東京都新宿区百人町 2-21-27

アドコム・メディア (株) 内

精密工学会 画像応用技術専門委員会 事務局

サマーセミナー 2016 係

TEL : 03-3367-0571

文 献

- [1] (雑誌の場合) 著者名: "標題", 雑誌名, 巻, 号, pp. 始め-終りのページ (英語月年)
- [2] (雑誌例 1) 金子俊一: "画像処理におけるロバストなセンシング技術", 精密工学誌, 69, 10, pp.1383-1386 (Oct.2003)
- [3] (雑誌例 2) W. Rice, A. C. Wine, and B. D. Grain: "Diffusion of Impurities During Epitaxy", Proc. IEEE, 52, 3, pp.284-290 (March 1964)

- [4] (著書, 編書の場合) 著者名または編者名: ”書名”, 発行所, 発行都市名 (発行年)
- [5] (著書の一部を引用する場合) 著者名: ”標題”, 書名, 編者名, 章番号または pp. 始め-終りのページ, 発行所, 発行都市名 (発行年)
- [6] (国際会議の場合) 著者名: ”表題”, 会議名, 講演番号, pp. 始め-終りのページ (英語月年)
- [7] (国内大会, 研究会論文集の場合) 著者名: ”標題”, 学会予稿集名, 講演番号, pp. 始め-終りのページ (英語月年)